

AT1320A/C 校正(性能)点検サービス

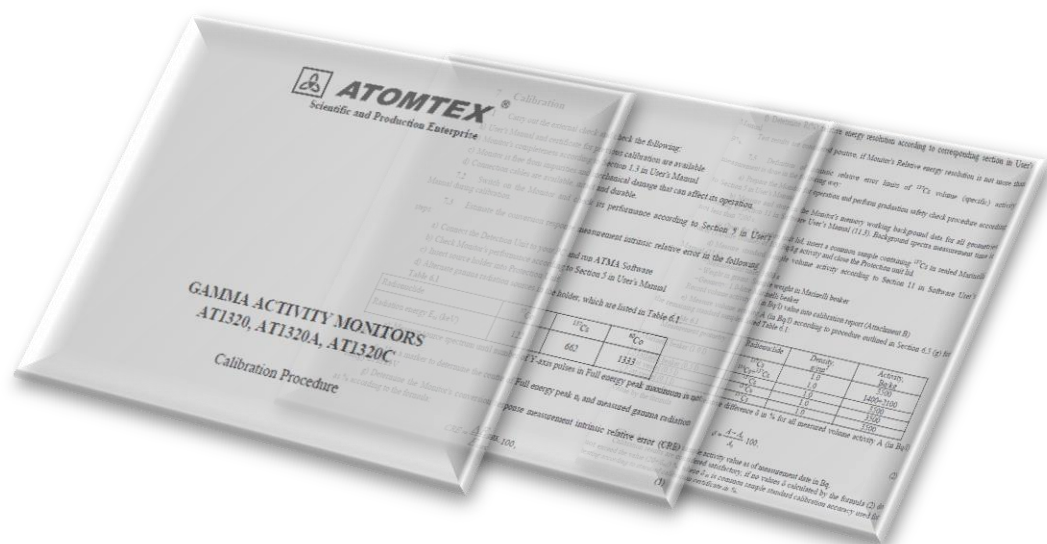


2013年8月
株式会社ラド・ソリューションズ

平素はベラルーシ共和国ATOMTEX(アトムテックス)社のAT1320A/Cをご使用いただきまして誠にありがとうございます。この度当社では、多数のご要望に応じる為にAT1320A/Cの校正(性能)点検サービスを開始いたしました。

尚、校正(性能)点検の作業内容は、AT1320A/CのメーカーであるATOMTEX(アトムテックス)社の点検マニュアルに基づいて行います。

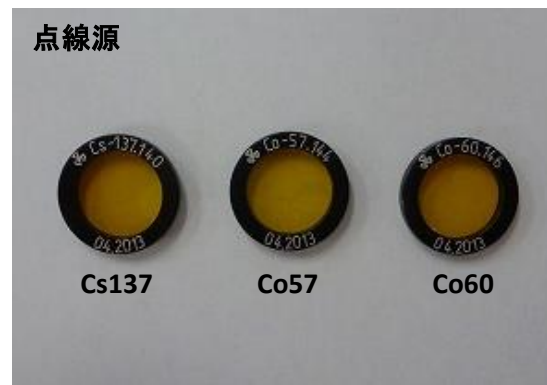
校正(性能)点検として、点線源と体積線源を使用し、機器の性能確認を行います。線源についてもメーカーであるATOMTEX社が使用しているものを使います。



<使用する線源と校正点検の流れ>

■使用する線源(校正証明書付きの校正用標準線源です。)

- ・体積線源 マリネリ1ℓ容器セシウム137、マリネリ1ℓ容器セシウム134+137(混合)
- ・点線源 コバルト57、コバルト60、セシウム137



■校正点検の流れ



※所要時間は、1台につき2時間30分程度です。

複数台の作業等では、作業時間が変わりますので事前にお問い合わせください。

※校正(性能)点検内容は、メーカーであるATOMTEX(アトムテックス)社のマニュアルに従っています。

<校正(性能)点検の内容 ①>

1. 清掃と動作確認

機器の汚れ清掃や、バックグラウンドのチェックなどの動作チェックを行います。

2. エネルギー直線性の点検 ※点線源使用

点線源コバルト57、コバルト60、セシウム137を使用して、AT1320A/Cがそれぞれのエネルギーに相当するチャンネルにピークが合っているかを確認します。

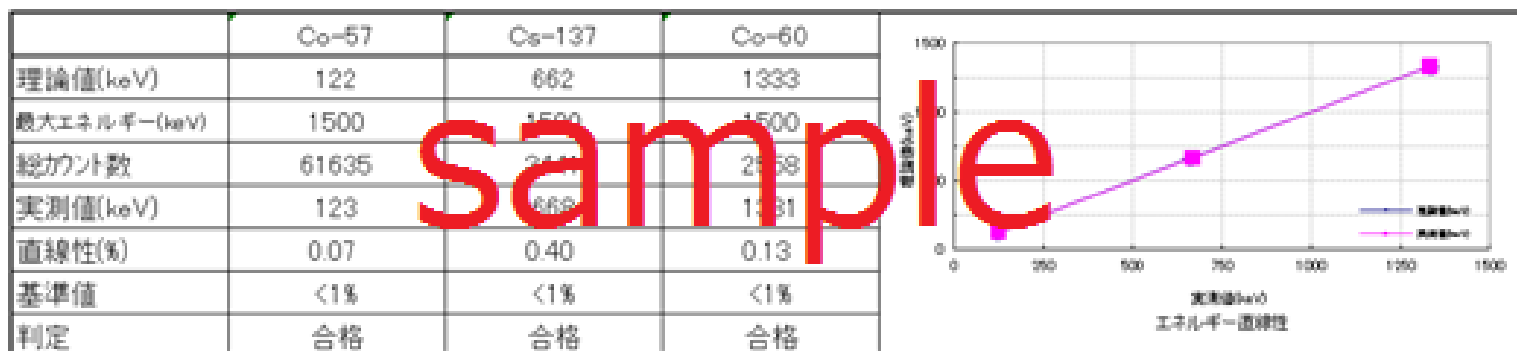
判定基準は、各エネルギーに対して誤差が1%未満であるかどうかを確認します。

<確認エネルギー>

・コバルト57:122 keV ・セシウム137:662keV ・コバルト60:1333keV

エネルギー直線性確認

合格



3. エネルギー分解能の点検 ※点線源使用

点線源セシウム137を使用したエネルギーの分解能(※1)の確認をします。

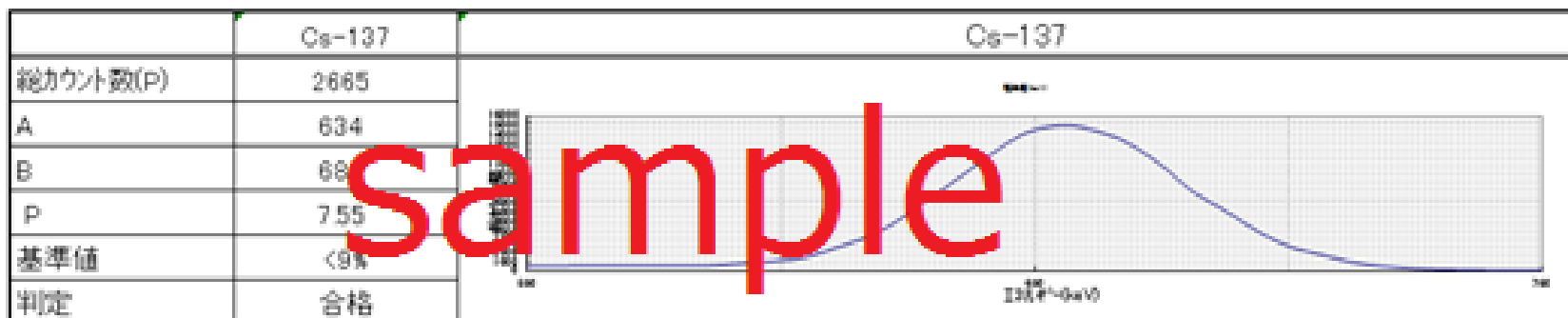
判定基準は、662keV γ 線のピークの半値幅(※2)が9%以下であるかどうかで確認します。
この試験は、検出器及び検出回路に劣化等による変化が生じていないかどうかを見ています。

※1 エネルギー分解能:隣り合うエネルギーを持つ γ 線を検出したとき、その両方のピークをどれだけ鋭く、明瞭とするかを表す指標

※2 半値幅:トップピークの半分の計数値における広がり幅(エネルギーkeV)を、662keVで除した値

エネルギー分解能確認

合格



<校正(性能)点検の内容 ③>

4. 体積線源測定 ※体積線源使用

1ℓマリネリ容器に入った体積線源を使用し、測定結果の誤差が20%以内であることを確認します。使用する線源は、セシウム137のみの線源と、セシウム134+137の混合線源を使用します。

これによって、測定器が核種の弁別を正しく行い、正しい値を示しているかを確認します。

測定回数	Cs-137	Cs-137+Cs-134		備 考
		Cs-137	Cs-134	
1	4450	2600	1740	
標準試料不確かさ		5	5	
標準線源	4432	2588	1619	
判定	合格	合格	合格	

5. 後日、校正(性能)点検報告書を発行・郵送いたします。

<その他の事項と校正(性能)点検費用>

<その他>

- ・校正(性能)点検の結果、機器の修理等が必要になる場合はご協議とさせていただきます。
- ・修理等の事態で代替器が必要な場合はご協議とさせていただきます。
- ・機器自体の部品の破損・欠損等についての対応は別途となります。
- ・機器自体の移動や据付については別途対応しておりますので、ご必要により必ず事前にご相談下さい。
- ・弊社プライバシーポリシーは下記URLをご参照下さい。

<http://www.radsol.jp/privacy.php>

<校正(性能)点検の費用>

基本価格84,000円(税込)／台

※交通費・宿泊費(遠方地など発生する場合)は別途になります。

※修理・移動・運搬・据付・代替器レンタル・その他消耗品等の費用は含みません。

<お問い合わせ先>

株式会社ラド・ソリューションズ

〒981-0933 宮城県仙台市青葉区柏木1丁目2-38 柏木丁ビル4F

電話番号:022-342-8727 FAX番号:022-342-8728

Email: info@radsol.jp